

## 事務事業概要書

部名	消防本部	課かい名	消防総務課
事務事業名	茅ヶ崎市・寒川町広域消防の運営事務		

事業概要	<p>令和4年4月1日に消防広域化が運用開始となり、両市町の安全安心への取組を継続して運営するために「茅ヶ崎市・寒川町広域消防運営調整会」及び「運営調整会作業部会」を開催し事業を行っています。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・ 消防組織法</p> <p>第31条 市町村の消防の広域化は、消防の体制の整備及び確立を図ることを旨として、行わなければならない。</p>

# 事務事業概要書

部名	消防本部	課かい名	消防総務課
事務事業名	消防署本署の再整備事業		

事業概要	<p>消防署本署は建設から50年以上が経過し、建物や設備の多くの箇所に老朽化がみられ、再整備が必要となっています。現状の課題整理や新庁舎に必要な要件を消防部内で検討するなど、再整備に向けた準備をします。また、建設に係る関係法令等の整理を行い、関係各所との協議を継続して行います。</p>
------	---

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・ 消防力の整備指針 (消防本部及び署所の耐震化等)</p> <p>第23条 消防本部及び署所の庁舎は、地震災害及び風水害時等において災害応急対策の拠点としての機能を適切に発揮するため、十分な耐震性を有し、かつ、浸水による被害に耐え得るよう整備するものとする。</p>

# 事務事業概要書

部名	消防本部	課かい名	消防総務課
事務事業名	消防職員のストレスケア対策事業		

事業概要	<p>職員の心の健康づくりと活気ある職場づくり推進のため、管理監督者向け研修及び担当者研修を実施し、セルフケア能力の向上及びコミュニケーション能力の推進を図ります。</p> <p>また、メンタルサポートチームと連携した研修や、アンケート形式によるストレスチェックのほか、臨床心理士によるカウンセリングを実施し、サポート体制の充実強化を図ります。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<ul style="list-style-type: none"><li>・労働安全衛生法第66条の10 事業者は、労働者に対し、厚生労働省令で定めるところにより、医師、保健師その他の厚生労働省令で定める者による心理的な負担の程度を把握するための検査を行わなければならない。</li><li>・労働安全衛生法第66条の8第1項 事業者は、その労働時間の状況その他の事項が労働者の健康の保持を考慮して厚生労働省令で定める要件に該当する労働者に対し、厚生労働省令で定めるところにより、医師による面接指導を行わなければならない。</li></ul>

## 事務事業概要書

部名	消防本部	課かい名	消防総務課
事務事業名	消防職員研修事業		

事業概要	<p>消防職員に必要な技術の向上、知識の習得を目的に、1年を通じて、神奈川県消防学校における、新採用職員研修、救急、救助等専門的な研修のほか、消防業務に必要な資格取得に係る研修に職員を派遣します。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・ 地方公務員法</p> <p>第三十九条 職員には、その勤務能率の発揮及び増進のために、研修を受ける機会が与えられなければならない。</p> <p>・ 茅ヶ崎市職員研修規程</p> <p>第3条 職員は、その勤務能率の発揮及び増進のため常に自己啓発に努めなければならない。</p> <p>2 職員は、所定の規律に誠実に従い、研修に専念するとともに、その成果を職務に反映するように努めなければならない。</p>



# 事務事業概要書

部名	消防本部	課かい名	消防総務課
事務事業名	消防出初式の実施事業		

事業概要	<p>年頭にあたり消防職員、消防団員の士気を高揚し、職務遂行への決意を新たにするとともに、車両行進や消防団・消防部隊による演技などを通して、広く消防力を公開することによって、市民の防災行政への理解や防火意識の向上を図ることとしています。また、長年消防団活動に尽力した功績のある消防団員を表彰し、広く市民に周知します。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・茅ヶ崎市消防表彰規程 (表彰の種別) 第4条 (2) 特別表彰 ア 功労表彰 非常の災害異変に際し、重大な危険を冒し功労抜群であった者及び一般表彰が 数回に及び特に功労章の授与を認めた者</p>

# 事務事業概要書

部名	消防本部	課かい名	消防総務課
事務事業名	消防防災フェスティバル実施事業		

事業概要	<p>イベントを通じて消防への理解を深めるとともに、市民一人一人の防火意識の高揚を図るため、平成20年から実施しているイベントです。平成26年からは防災対策課と合同で、「消防防災フェスティバル」として開催し、子育て世代や若年層を含めた多くの市民の方に直接体験してもらうことにより、消防、防災についての普及啓発を行っています。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	なし
根拠法令 抜粋	

## 事務事業概要書

部名	消防本部	課かい名	消防総務課
事務事業名	消防職員の健康管理事務		

事業概要	<p>職員の健康を保持増進するため、医療機関と業務委託契約を締結し、定期的な健康診断の他、深夜業務従事者への年２回の健康診断、潜水活動を行う水難救助隊への高気圧業務従事者健康診断など、従事する業務に応じた健康診断を実施します。</p>
------	---

[illegible]

<p>法的 実施根拠</p>	<p>あり</p>
<p>根拠法令 抜粋</p>	<p>・ 茅ヶ崎市職員安全衛生管理規則</p> <p>第21条 任命権者は、職員に対し、次に掲げる健康診断を実施しなければならない。</p> <p>(1) 採用時健康診断(省令第43条に規定する健康診断をいう。)</p> <p>(2) 定期健康診断(省令第44条に規定する健康診断をいう。以下同じ。)</p> <p>(3) 特定業務従事職員健康診断(省令第45条に規定する健康診断をいう。)</p> <p>(4) その他健康管理上必要な健康診断で、省令で定めるもの</p> <p>2 定期健康診断は、任命権者が、職員ごとに、期日及び場所を指定して実施するものとする。</p> <p>3 健康診断の受診対象者、検査項目その他健康診断の実施について必要な事項は、任命権者が別に定める。</p>

# 事務事業概要書

部名	消防本部	課かい名	消防総務課
事務事業名	消防用財産管理事務		

事業概要	<p>職員が消防庁舎や設備の劣化、破損状況などの点検を行い、維持管理に必要な消耗品の購入及び修繕を行います。また、設置されている設備の法定点検をはじめ、庁舎維持管理に必要な業務を事業者へ委託します。</p>
------	---

[illegible]

<p>法的 実施根拠</p>	<p>あり</p>
<p>根拠法令 抜粋</p>	<p>・浄化槽法</p> <p>第10条 浄化槽管理者は、環境省令で定めるところにより、毎年一回、浄化槽の保守点検及び浄化槽の清掃をしなければならない。（一部抜粋）</p> <p>第11条 浄化槽管理者は、環境省令で定めるところにより、毎年一回、指定検査機関の行う水質に関する検査を受けなければならない。（一部抜粋）</p> <p>・水道法</p> <p>第34条の2第2項 簡易専用水道の設置者は、当該簡易専用水道の管理について、厚生労働省の定めるところにより、定期的に、地方公共団体の機関又は厚生労働大臣の登録を受けた者の検査を受けなければならない。</p> <p>・石綿障害予防規則</p> <p>第10条 事業者は、その労働者を就業させる建築物若しくは船舶又は当該建築物若しくは船舶に設置された工作物(次項及び第四項に規定するものを除く。)に吹き付けられた石綿又は張り付けられた石綿含有保温材等が損傷、劣化等により石綿等の粉じんを飛散させ、及び労働者がその粉じんにばく露するおそれがあるときは、当該吹き付けられた石綿等又は石綿含有保温材等の除去、封じ込め、囲い込み等の措置を講じなければならない。</p>



# 事務事業概要書

部名	消防本部	課かい名	消防総務課
事務事業名	消防職員被服貸与事務		

事業概要	<p>建物火災で屋内進入する消防隊員が、より安全に消火活動を行うため、防火衣や防火帽を、国が示す最新のガイドラインに適合する耐炎、耐熱性能や防水性、快適性に優れたものへ、計画的に変更しています。また、古くなった活動服等を定期的に再貸与するとともに、新規採用職員が消防業務を遂行するために必要な被服等を一式貸与します。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・ 茅ヶ崎市消防吏員被服貸与規則 (貸与)</p> <p>第6条 吏員には、別表第2の左欄に掲げる被服等を同表の右欄に掲げる数量ずつ貸与する。</p> <p>2 前項に規定する被服等のうち別表第3及び別表第4に掲げるものについては、これらの表の左欄に掲げる被服等の区分に応じ、これらの表の中欄に掲げる貸与期間を経過するとにこれらの表の右欄に掲げる数量を貸与する。</p> <p>3 救助隊員及び救急隊員には、第1項に規定する被服等のほか、別表第5の左欄に掲げる被服等を同表の右欄に掲げる数量ずつ貸与する。同表の中欄に掲げる貸与期間を経過した場合についても、同様とする。</p>

# 事務事業概要書

部名	消防本部	課かい名	消防総務課
事務事業名	消防職員人事管理事務		

事業概要	<p>消防吏員の採用について、公平に選考するため、教養試験・適性試験の問題及び採点集計処理は外部へ委託し、体力試験や集団討論、個人面接を独自に行い、選考基準に基づき公平な採用試験を行います。また、職員に意向調査を実施し、希望する配置先や研修等のニーズを把握します。</p> <p>職員の給与や配置に関する調整、発令等の事務処理を適宜行います。</p>
------	---

[illegible]

法的 実施根拠	なし
根拠法令 抜粋	

# 事務事業概要書

部名	消防本部	課かい名	消防総務課
事務事業名	消防業務管理事務		

事業概要	<p>市内の火災や救急の出動状況を周知するため、毎月火災・救急件数をホームページへ掲載し、年明けには年中の出動件数に加え、出火原因別の件数や救急出動の高齢者割合等の情報を記者発表しています。</p> <p>また、救急等の現場に居合わせ、人命救助に携わった市民の方への表彰を行うほか、消防業務中に、第三者の身体や財産に損害を与えた場合に、その対応にかかる費用を補償するための保険に加入しています。</p>
------	---

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・ 国家賠償法</p> <p>第1条 国又は公共団体の公権力の行使に当る公務員が、その職務を行うについて、故意又は過失によつて違法に他人に損害を加えたときは、国又は公共団体が、これを賠償する責に任ずる。</p>